## チェックマーク

1.	概要	2
2.	マーク変数オブジェクト	3
3.	手書き風マークを使用する	4

## 1. 概要

Create!Form では、データの内容によって帳票上にチェックマークを出力することができます。 たとえばデータが「0」のときは何も出力せず、「1」や「2」のときはチェックマークが出力さ れます。

<u>図:チェックマーク</u>



チェックマークを出力するためのオブジェクトとしては「マーク変数オブジェクト」が用意されています。

Create!Form では以下のチェックマーク種別をサポートしており、それぞれ「0」~「5」のデータに対応して描画されます。

<u>図:マーク種別</u>

0	1	2	3	4	5
>		×	0	•	
0	1 2		3	4	5
	~	×	0	•	WWW

チェックマークの字形は上図のように2セット用意されています。

・スタンダードマーク(図:上)

・手書き風マーク(図:下)

製品の初期状態ではスタンダードマークが使用される構成になっています。

なお、FormPrint 製品でマーク変数を使用する場合は、QDF ファイルにマーク変数用のフォン ト辞書(vmark.fnt)を設定する必要がありますのでご注意ください。

また、FormPrintStage 製品ではチェックマーク出力機能は利用できませんのでご注意ください。

## 2. マーク変数オブジェクト

マーク変数オブジェクトは、入力データから取得した可変的なデータを元に帳票上にチェック マークを描画するオブジェクトです。

Formエディタ画面上でマーク変数オブジェクトを帳票上に定義する場合は、オブジェクトツールバーにある[マーク変数]アイコンをクリックし、帳票領域上にドラッグ&ドロップして配置します。

図:[マーク変数]アイコン

4	<u>ab</u>	#	87	1	8	<u></u>	<u>88</u>		8
				15	マーク	変数	50	10	00

<u>図:マーク変数オブジェクト</u>

20010001	101010	
7 M A B	ко	
	-	

チェックマークはテキストとして描画されます。

そのため、プロパティ画面では、フォントや文字間隔といったテキストデータとしての設定を 行うことができます。

<u>図:プロパティ</u>	
マーク変数	
オフジェ外番号: 001 記述: <mark>VMark</mark>	
変数名: VMARK000	
	☑ 小数点一桁
属性  位置	1
サイス*: 10.000 ÷ 色: 選択	
文字間隔: 0.000	
行間隔: 10.000 - 行間隔算出	
適用 OK	キャンセル

[フォント][サイズ][文字間隔][色][位置合わせ]の設定内容についてはDesignマネージャのメニュー[ヘルプ]-[オンラインマニュアル]から「3. 機能リファレンス」-「3.3 フォームオブジェクト」-「固定テキスト/テキスト変数」をご覧ください。

## 3. 手書き風マークを使用する

標準の状態ではスタンダードマークが自動的に使用されます。手書き風マークに切り替える場合は以下の手順でチェックマーク用フォントの切り替えを行ってください。

- 1. 製品導入ディレクトリ内の vmark. fnt および vmark. dat を別名にリネームし退避します。
- 2. vmark\_fh. fnt および vmark\_fh. dat をそれぞれ vmark. fnt および vmark. dat にリネームし ます。

以上でチェックマーク用フォントの切り替えが完了します。